

広報

温か味、おとどけ。

2019

7

# おいしだ

大石田町



No.757

げんきこすのひかり  
まわりますようつに!!

中学校職場体験学習

P2 ~ 4

8月15日・16日は大石田まつり

P6 ~ 7

■表紙写真

にじっこ たなばたまつり (7月5日)  
子どもたちのすこやかな成長を願って、  
笹竹に短冊を飾りつけました。



### 菅野測量設計 押切 維暉さん 横山 悠太さん

機械を使って実際に測量を行ったり、パソコンでソフトを使って校章の作図や自由にグラウンドの設計図を作る体験をしました。作図の作業は形どおりに線を引いたり、角を合わせるのが難しかったです。2日目は雨が降ったので事務所での体験となりましたが、測量の仕事は雨の中でも夏の暑い日でも外でしなければいけないと聞きました。測量を担当している方は大変な仕事だけど自分が測量した場所に新しい建物が建つのはうれしと話していました。



### 平安堂葬祭店 青木 怜真さん 横山 仁志さん 三浦 華音さん

お葬式の際に使ういす・机を出す作業や、花輪を作る作業を体験しました。花輪の造花は一つ一つ手作業で取り付けを行っていて、夏場は日に焼けて色が変わるのでひんぱんに作り直さなければいけないそうです。お客さんは大切な家族を亡くされて悲しい気持ちでいるので、親切にいてねいに接するように心掛けながら、自分の仕事をしっかりこなすように気を付けているそうです。



### カクイチ商店 高橋 悠菜さん

お店の棚を拭くなどの清掃、品出し、市場から仕入れた商品の荷下ろし、配達などの仕事をしました。袋詰め作業は、一つ一つの野菜の大きさが違い、入れ方にもコツが必要でした。商品を箱ごと買われるお客さんがいたり、配達では商品を持って動き回ったりと体力が必要な仕事だと思いました。戸田さんはお客さんが喜ぶ姿を見たり頼りにされていることにやりがいを感じると話していました。



### 喫茶トトロ 田中 あみさん 丹野 琉那さん

お店での接客と、厨房での配膳、仕出しの弁当やピザ作りなどの仕事をしました。喫茶店の仕事だけでなく、仕出しの弁当や旅館もあるので、それが重なるととても忙しくなります。ピザを作る作業や、接客でいろいろな人と話すことは楽しかったのですが、客層が広くいろいろな要望に応えるのは大変だと思いました。冬になると外国人のお客さんが多くなってもっと難しいと聞きました。



### KOEnoKURA

取材の途中に、大石田駅前のこえのくらに立ち寄りしました。こえのくらでは、4人の地域おこし協力隊の方が働いています。観光客への道案内をしたり、町の人が気軽に話に来たりするそうです。4人とも町に移住した方で、たまに町の人(特にお年寄り)の話している言葉がわからないことがあるそうです。そばコーヒーは飲みやすくておいしかったです。



## 大石田中学校職場体験学習

# 「働く」ってどういうこと?

#### 職場体験に協力いただいた事業所

大石田保育園、ふたば保育園、ふたば児童センター、ふたば横山保育園、仁風荘、ソーレ大石田、ヤマザワ尾花沢店、カクイチ商店、庄司薬局、うろこや総本店、横丁とうふ店、木内商店、平安堂葬祭店、あつたまりランド深堀、美容室ビーンズ、みちのく村山農協大石田営農センター、喫茶トトロ、そば吉峰、菅野測量設計、国土交通省新庄河川事務所大石田出張所、尾花沢市消防本部、大石田郵便局、乗松寺

大石田中学校の2年生59名が、7月11日(木)、12日(金)の2日間にわたり町内24か所の事業所で職場体験を行いました。これは「働くこと」を通じて人の役に立つことの喜びや達成感を味わい、働くことについて考えてもらうことを目的に毎年行われているものです。

今回、役場総務課で職場体験を行った森山妃生さん、遠藤優香さん、佐々木菜摘さんの3人は町内各地の事業所で体験する生徒や大人たちへの取材を通して「働くこと」の意味について考えました。



石山希々花さん  
齋藤 愛加さん  
有路 健介さん  
伊藤 和輝さん  
井上 位里さん

### ヤマザワ尾花沢店

生鮮食品の袋詰め、品出し、総菜のパック詰めなどを体験しました。きゅうりを袋に詰める作業はとげが刺さって痛かったり、冷蔵庫の中のような寒い部屋での作業があったりしてとても大変だなと感じました。仕事の内容をメモを取る際も、シャープペンシルは芯が折れて食品に入るために使えないなど、衛生管理に気を使っていました。それぞれの部門が仕事をていねいにしていて、それが一つになって大きなお店が成り立っていることがわかりました。



### 仁風荘 延澤風羽姫さん 森 姫粋さん

お年寄りとお話をしたり体操をしたり、入浴のお手伝いなどをしました。施設では介護士の方のほかにもリハビリを手伝う機能訓練指導員や看護師、生活相談員など多くの方が働いていました。4月に完成したばかりの施設はとても広くて、たくさんのお年寄りの方が快適に過ごしていました。入浴の際も、立てない方のためにいすに座ったまま入れるお風呂があったりしてお年寄りの方が安全に過ごせるように様々な工夫がされていて、働いている方もとても気を使っていました。

# 明るく、楽しく、元気は!!!

## 第26回大石田町ソフトバレーボール大会

大石田町ソフトバレーボール大会が、6月30日（日）大石田中学校体育館で開催されました。大会ではレディースの部と一般のレディースの部の2部門が行われ、合わせて7チーム52名の選手が参加しました。

レディースの部には4チームがエントリー。「MAX」が大会18連覇を果たしました。また、一般の部には3チームが参加し、総当りのリーグ戦で「チームぼぼたん」が優勝しました。参加者はバレーボールを通じた交流を楽しみながら、熱戦を繰り広げていました。



18連覇達成!



一般の部  
優勝 チームぼぼたん  
第2位 チーム下北沢成徳

レディースの部  
優勝 MAX  
第2位 CBH



## 第22回山形県ジュニア駅伝競走大会

# 大石田チーム結団式

蔵王坊平高原クロスカントリーコース（上市市）を会場に8月4日（日）に開催される第22回山形県ジュニア駅伝競走大会に出場する大石田チームの結団式が6月27日（木）に大石田町役場大会議室で開かれ、選手19名が決意を新たにしました。選手たちは参加者から熱い激励を受けて、笑顔と熱気あふれる結団式となりました。

大会への参加にあたって、大石田ゴルフクラブの協力により、大会会場により近い環境での練習会も行われ、遠藤純也監督を中心にチーム一丸となって練習に励んでいます。

これから夜間練習と現地トレーニングを行い大石田町の代表として大会に臨む選手たちに、皆さんのご支援をよろしくお願いします。



大石田ゴルフクラブでの練習会



美容室ビーンズ 後藤 妃夏さん

店内の清掃や、髪染めをされている方へ飲み物を届ける仕事をしました。また、人形を使って編み込みの練習や浴衣の着付けを体験しました。編み込みは人形と人の髪では感触が違って、完成がわからなくて楽しい体験ができました。お客様の身だしなみを整える仕事なので店内を清潔にしていることが基本中の基本で、すみずみまで掃除が行き届いていました。また、お客さんに喜んでもらうために、美容師の方は自分の技術を磨くことを大切にされているそうです。



うろこや総本店 小関 愛心さん  
柴崎 彩さん  
高橋 咲良さん

焼き菓子を作る作業やケーキにフルーツをのせる作業のほか、商品の袋詰め、箱づくりなどを体験しました。工場に入る前にしっかり手を洗って、ほこりを落とすためにエアシャワーに入ってから作業をしました。ケーキを作る体験は楽しかったのですが、ちょっとした手加減で失敗してしまうこともありました。お店でも工場でも礼儀を大切にしている、元気なあいさつを心掛けました。



ふたば横山保育園 佐竹 優さん 有路 梨乃さん  
戸田 汐梨さん

外での追いかけっこや積み木、プールなどで2歳児から4歳児の保育を体験しました。先生たちは、子どもがけがをしないように気を配りながら、どうしたら楽しんでもらえるか考えていました。はじめのうちは、子どもと話を合わせるきっかけが見つからなかったのですが、私と名前が同じ子を見つけて、そこから仲良くなるきっかけが作れました。先生は仕事をしていて子どもたちが、大人が考えもしないことを話したり、やったりするのを見られてとても楽しいと話していました。

## 「取材」を通して感じたこと

森山 妃生さん

仕事によって、気を付けなければいけないことがいろいろあって、同じ職場でもいろいろな役割の人が働いていることがわかりました。いろいろな人のお話を聞き、たくさんの写真を撮って、楽しい体験ができました。



遠藤 優香さん

広報の仕事体験は、飲食店や介護施設など、たくさんの場所に行くことができ、写真を撮ったり取材したりととても楽しかったですが、そのあとわかりやすく記事にするのはとても大変で、やりがいのある仕事でした。一つ一つの仕事が町を作り、支えているのだなと思いました。

佐々木 菜摘さん

取材を通して、1人1人の体験したこと、学んだことを知ることができました。それぞれの職場で、自分の仕事の責任、人との接し方、仕事の大切さを深く知り、学ぶことができました。職場体験で学んだことを今後生きていきたいです。



大石田の「元氣」を日本中に!

# 大石田まつり

## 8/16 金 最上川花火大会

- ◆午後3時～ 川供養  
川端地内(船着場)
- ◆午後5時30分～ 神輿渡御  
大桂睦会・山形連合 佐田町⇒本町⇒四日町
- ◆午後6時15分～ 神輿渡御  
成人神輿(令和元年度成人者一同)  
本町⇒四日町
- ◆午後7時～ 最上川花火大会・灯籠流し  
※小雨決行(荒天時のみ最大19日まで順延)



## 8/15 木 維新祭

会場: JR 大石田駅前広場

- ◆午後1時30分～  
おまつり屋台、すいか割選手権  
会場には「はたらく車」が大集合
- ◆午後4時～  
踊りと太鼓の競演  
「北の躍動プロフェッショナル」
- ◆午後8時20分～ MIM発表  
各団体からのお土産抽選会  
・MIM(最も維新祭を盛り上げたチーム)の発表と参加した各団体からのお土産が当たる抽選会
- ◆午後8時25分～  
みんなでファイナーレ みんなで踊ろう  
・みんなでファイナーレ。一緒に踊りましょう。



### 大石田まつりフォトコンテスト作品募集

大石田まつりの部・維新際の部  
各部門 特選(1点)賞金30,000円 入選(3点)賞金10,000円 佳作(5点)記念品  
◆応募締切 9月10日(火)  
◆大石田町ホームページをご覧ください。  
上位入賞作品は広報おおいしだ、町ホームページに掲載します。

### 臨時列車「大石田まつり号」が運行

最上川花火大会の終了予定時刻に合わせて臨時列車「大石田まつり号」が運行されます。まつり当日は大変混み合いますので、少しでも混雑を緩和するため、電車のご利用をお勧めしています。

#### ◆JR大石田駅発 午後9時44分 上り各駅停車(山形行き)

※花火大会終了予定時刻は午後8時45分  
友人や知人の方などが町外からお越しの際は、混雑を避けるため電車の利用をお勧めください。

### 観覧栈敷席予約受付中!

町民号「20号10連発」をはじめ、大型花火の光と音の競演を、ゆったり味わってみませんか?

- ◆サイズ: 1.8m × 1.8m  
1マスに6人～8人座れます
- ◆料金: 1マス 16,000円

残席わずかです。申し込みは下記までご連絡ください。8月14日以降のキャンセルの場合は返金できませんのでご注意ください。当日発売のペア席もあります。

■大石田町商工会青年部 Tel 35-2131

### 出演予定団体

- ・大石田観音和太鼓クラブ(大石田町) ・フラ・ハラウ・カフラ・オ・ハワイ(山形市)
  - ・大石田小唄保存会(大石田町) ・大石田中学校生徒会(大石田町)
  - ・雪国鷹巣太鼓保存会(大石田町) ・万葉さくら組(涌谷町) ・最上川芭蕉連(大石田町)
  - ・うつくしま連(郡山市) ・んだず連+かつぼ連(山形市)
  - ・水沢民俗舞踏サークルたけのこ(奥州市)
  - ・尾花沢市花笠踊りお披露目隊(尾花沢市) ・高倉葉(ひこばえ)太鼓(大崎市)
  - ・いでは組(東根市) ・村山徳内囃子 戸沢友遊連(村山市) ・すみれ会(大石田町)
  - ・花笠踊り元祖会・大石田町民謡研究会(大石田町) ・涌谷太鼓(涌谷町)
  - ・大石田維新組(大石田町) ・四方山会(山形市)
- ※出場団体や内容などは変更になる場合もありますのでご了承ください

■大石田まつり委員会事務局 役場産業振興課 Tel 35-2111(145・146)

■大石田まつりを10倍楽しくする会事務局 役場総務課 栗田 尋木 Tel 35-2111(214)

# 素早く正確な動きを競う

令和元年度北村山支部消防操法審査会が、6月23日(日)にJAみちのく村山西部スイカ選果施設で開催されました。この審査会は、ポンプの始動やホースの延長といった放水作業の素早さと正確さを競うもので、毎年開催されています。今年もポンプ車3台、小型ポンプ6台が出場しました。団員たちは、連日夜間の訓練に励んで審査会に臨み、それぞれが積み重ねてきた練習の成果を出し切るべく、力のこもった操法を繰り広げました。

ポンプ車の部



<b>最優秀</b>		<b>優秀</b>	
第2分団第2部第1班		第3分団第1部第1班	
指揮者	村形 昌一 (本町)	指揮者	鈴木 武幸 (海谷)
1番員	佐藤 涼	1番員	西尾 智也
2番員	須藤 亮	2番員	工藤 竜児
3番員	佐藤 銀河	3番員	長瀬 憲太
4番員	村岡 雄	4番員	黒沼 新吾
補助員	小座間英人	補助員	戸津 勝也

小型ポンプの部



<b>最優秀</b>		<b>優秀</b>	
第4分団第2部第1班(大浦)		第4分団第1部第2班(川前)	
指揮者	青木 博	指揮者	遠藤 祐介
1番員	海藤 智之	1番員	齋藤 天徳
2番員	青木 聖和	2番員	井刈 晟平
3番員	柳橋 光広	3番員	土屋 良太
4番員	青木 伸輔	4番員	齋藤 雅仁
補助員		補助員	

ポンプ車の部の最優秀第2分団第2部第1班(本町)と、小型ポンプの部の最優秀第4分団第2部第1班(大浦)は9月8日(日)に村山市で開催される山形県消防協会北村山支部消防操法大会(郡大会)に出場します。

## 歩いで長生きすっべ ウォーキングマップが完成しました

手軽に始められる運動・ウォーキングに取り組んでもらおうと、大石田地区のモデルコースを紹介したウォーキングマップ「歩いで長生きすっべウォーキングマップ」を作成しました。

ウォーキングマップは健康推進員が3期6年をかけてまとめた各地区のマップを土台にして、県立米沢栄養大学の協力を得て作成したものです。普段から、からだを動かすことで健康寿命を延ばし、病気になるリスクを下げることができます。

ウォーキングマップは役場、虹のプラザ、KOEnoKURAなどで配布しているほか、町のホームページにも掲載していますので、ぜひご活用ください。

### ウォーキングイベント開催予定!

下記の日程でウォーキングイベントを開催する予定です。詳細は後日発行の「保健師だより」等をご覧ください。

開催予定日  
10月3日(木)・4日(金)・16日(水)



マップでは、大石田地区の最上川沿いを中心とした所要時間約35分の「虹の郷コース」と、所要時間約70分の「松尾芭蕉の歴史コース」の2つのコースを紹介しています。各コースの見どころのほか、歩数や消費エネルギーの目安も掲載していますので参考にさせていただき、各自の体力・ペースに合わせて歩いてみましょう。

## 健康推進員を紹介します

健康で心豊かに生活できる町づくりをすすめるため、58名の方を健康推進員に委嘱しています。5月30日(木)に役場大会議室で横山副町長より委嘱状が交付されました。任期は令和3年3月31日までの2年間です。健康推進員は人間ドックやがん検診の受診を勧めたり、地区で行われる健康教室へ地域の方の参加を促したりして、町の保健事業全般で町民と行政のパイプ役となっています。



横山地区	熊谷 清子(上宿)	奥山 悦子(下宿)	伊藤 友子(上ノ原)	寺崎 秀子(上ノ原)
	石川富美子(坂ノ上)	小玉シヅエ(来迎寺)	高橋加寿子(来迎寺)	奥山澄美子(里)
	森 貴美子(里)	井上佐和子(田沢上)	高橋しのぶ(田沢下)	高橋喜代子(小菅)
	高橋智恵子(小菅)	高梨智恵子(新山寺)		
大石田地区	寺崎登志子(今宿)	鈴木 慶子(新町)	井刈由美子(川端)	遠藤 慶子(東町)
	細矢登久子(東町)	東海林典子(二丁目)	榎本 裕子(本町)	青木 有佳(愛宕町)
	木村満喜子(四日町)	小座間美恵子(四日町)	工藤須美子(横町)	早坂末知子(佐田町)
	脇本 茂子(仲通)	鈴木智恵美(仲通)	加藤 範子(南通)	工藤たみ子(朝日町)
	矢作 和恵(朝日町)	石塚 洋子(庚申町)	有路しづ子(庚申町)	今田 敦子(八幡町)
	今田 和代(井出)	伊藤恵美子(曙町)	佐竹 武子(栄町)	芳賀 道子(緑町)
亀井田地区	阿部トモ子(岩ヶ袋)	早坂 泰子(岩ヶ袋)	大山 清子(海谷)	星川とく子(海谷)
	星川 節子(鷹巣1)	村岡真由美(鷹巣2)	延澤 昌子(鷹巣3)	大沼 優子(豊田)
	柏倉 豊子(豊田)	柴田 栄子(豊田)	齋藤 秀子(川前)	海藤 秀子(駒籠)
	星川 明美(駒籠)	星川日出子(駒籠)	青木久美子(大浦)	青木 睦子(大浦)
	山内 智子(白鷺)	森 幸子(次年子)	森 明美(次年子)	

■保健福祉課 保健医療グループ Tel.35-2111(内線170・171)

# ニュース 玉 手 箱



## 衝突実験で事故の怖さ学ぶ



**か** もしかクラブが7月9日（火）と10日（水）の2日間に町内3つの保育園で行われ、ダミー人形「とびたくん」を使った衝突実験で交通事故を再現し、園児が交通事故の怖さを学びました。

実験では、自動車がクラクションを鳴らしながら猛スピードで人形に向かってくると園児らは顔をゆがめ、衝突の瞬間には急ブレーキの音に思わず耳や目をおおったり、泣き出す子もいて事故の怖さを体感していました。そのあと、園児らは道路に飛び出さないことなど交通ルールを再確認していました。

## ふるさと大石田懐かしむ

**首** 都圏大石田会総会が6月16日（日）に東京都の銀座東武ホテルで開催され、参加者がふるさと大石田の話に花を咲かせました。首都圏大石田会には、首都圏に暮らす大石田町出身者など約200名の方が加入しています。36回目の開催となった今年の総会には約80名の方が参加しました。

総会に続いて行われた親睦のつどいでは、木村里美さんが民謡を披露したほか、大浦花笠踊り保存会のメンバーが大黒舞や元祖花笠踊りを披露しました。踊りの輪には会員の方も加わって、楽しいひと時を過ごしていました。会では、秋に会員が大石田町を訪れる「ふるさと訪問」も計画しています。



## みんなで登ろう大高根山

**や** まがた百名山に数えられる大高根山（標高542.9m）に登る町民登山が7月7日（日）に行われ、約20名が町で一番高い山の頂上を目指してさわやかな汗を流しました。町民登山は登山道を整備している「大高根山の会」（遠藤廣吉代表）が企画して毎年行われています。

参加者は、大高根山の南側のピーク八森山（標高511m）を通るコースをのぼり、八森山山頂からの景観や尾根歩きを楽しみながら、およそ2時間で大高根山の山頂に到着しました。山頂からは大石田の街並みが一望でき、参加者はさわやかな汗をぬぐいながら眺めを楽しんでいました。



## ケーキ作りに挑戦

**ウ** ロコヤ総本店で7月6日（土）に「わくわくお菓子教室」が開催され、町内の小学4～6年生10名がホールケーキ作りに挑戦しました。

お菓子教室は大石田町総合体験活動事業の一環として行われたもので、子どもたちはお店の菓子職人に指導を受けながら、丸いスポンジケーキにイチゴなどのフルーツをはさみ、パレットナイフを使って生クリームを周りに塗る作業を行いました。子どもたちは、滑らかにクリームを塗ろうと真剣な表情で取り組み、色鮮やかにフルーツを飾っておいしそうな4号サイズのケーキを完成させていました。



## きれいな川を大切に

**大** 石田北小学校の4年生児童による水生生物調査が6月27日（木）にすいか橋近くの丹生川で行われました。これは自分が住む地域の川について知識を深め、川を大切にしてもらおうと国土交通省新庄河川事務所が企画したものです。子どもたちは水の中に入り、河川事務所職員の指導を受けながら川底の石をひっくり返して指標となる水生昆虫を採集しました。

調査ではきれいな水を好むヒラタカゲロウ類などが多く見つかри、調査地点の水質は「きれいな水」と判定されました。河川敷にごみを捨てない、汚水を川に流さないなど、きれいな川を守っていくため、みなさんのご協力をお願いします。



## 食中毒ゼロ目指して

**食** 中毒予防キャラバンの広報活動が7月1日（月）に行われました。これは高温多湿になり、食中毒が発生しやすくなるこの時期に、町内の食品を扱う業者で組織する北村山地区食品衛生協会（有路栄太郎大石田支部長）が毎年行っているものです。

役場玄関前で出発式が行われたあと、会員や保健所の職員などが車に乗り込み、食品の迅速な調理や十分な加熱などを呼びかけて町内を回りました。また、あったまりランド深堀では、温泉の利用者にチラシとウェットティッシュを配り、家庭での食中毒防止を呼びかけていました。



# まちとしよ

～大石田町立図書館 infomation～

☎ 35-3877 大石田町町民交流センター「虹のプラザ」内  
公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library/>

- 開館時間 9時～19時(日曜日・祝日は9時～17時)
- 休館日 毎週木曜日・特別整理期間ほか 《8月の休館日》1日(木)・8日(木)・15日(木)・22日(木)・29日(木)

＼きてけらっしやい／



## お盆期間・大石田まつり期間の開館時間について

日	月	火	水	木	金	土
8/11	12	13	14	15	16	17
← 9時～17時 →				休館	9時～正午	9時～19時

最上川花火大会順延の場合8月17日(土)は午前9時～正午までの開館となります。

### クールシェア実施中!

各家庭での冷房使用から、熱中症予防・節電対策として皆で涼しい場所に集まって過ごすことを「クールシェア」といいます。涼しい図書館で過ごしてみませんか☆

## 行事・展示のおしらせ

日時・場所	内容
8月3日(土) 19:00～22:00 図書館内	<b>夏休み特別企画「ナイトライブラリー～よるのとしよかんへようこそ～」</b> 夏の夜のひととき、図書館でちょっと夜更かししませんか? ○詳しくは下記を参照ください。
8月20日(火) 10:00～11:30 虹のプラザ 2階小会議室1	<b>読書会「『万葉集』を読む」</b> 新元号「令和」の出典にもなった日本最古の和歌集「万葉集」を、皆さんで楽しく読んでいきます。 ○お電話にて前日までお申込みください。 ○指定テキスト『よみたい万葉集』(村田 右富実監修、西日本出版社刊)を各自ご用意ください。
8月の展示	花火・まつり特集、星空・山関連展示ほか

# ニュース玉手箱



## 短冊に願い込めて

**七** 夕を楽しむにじっこひろば「たなばたまつり」が7月5日(金)に行われ、子どもと保護者約20人が七夕のお話を聞いたり、歌を歌いながら踊ったりして楽しみました。

その後、子どもたちは保護者に抱えられて七夕飾りがつるされた笹竹に短冊を飾り付けました。短冊には「大きく元気に育ちますように」など保護者の願いが込められたものや子どもたちが絵を描いたものなどがあり、子どもたちはキラキラした飾りや短冊に手を伸ばしていました。

にじっこひろばでは季節ごとにテーマ遊びを楽しんでいますので、親子で気軽にご参加ください。



## 自分の可能性信じて

**ア** イススレッジスピードレースの元選手で、長野パラリンピック金メダリストのマセソン美季さんによる講演会が7月5日(金)に虹のプラザ多目的ホールで開かれ、小中学生に向けて可能性を信じて挑戦することの大切さを語りました。

講演の中でマセソンさんは長野パラリンピックでの体験を紹介し、成功を信じて挑戦することが夢をかなえるための第一歩だと訴えました。また、日本の障がい者を取り巻く状況について、結婚後に移住したカナダとの違いに触れながら話し、誰もが社会の一員として活躍できる社会を築いてほしいと呼びかけました。



## とんとむがす巡るバスツアー

**昔** ばなしの舞台をめぐるバスツアー「大石田とんとむがす巡り～大石田編～」が7月2日(火)に開催され、参加した15人が大石田地区に伝わる昔ばなしの舞台を実際に歩いて楽しみました。

これは町立図書館が企画したもので、バスで町内を回り、井出地区では大石田とんとむがすの会(海藤三重子代表)のメンバーが井出の地蔵や七不思議の昔ばなしを語りました。また、乗船寺では安達良信さんが涅槃像の由来を紹介し、さらに東町地区では同地区の矢作善一さんが幽霊清水や夜泣き地蔵について説明しました。参加者は地区に伝わる伝説について想像を膨らませながら熱心に耳を傾けていました。



夏休み特別企画

# Night Library

～よるのとしよかんへようこそ～

事前申込制

「令和最初の夏」の夜、図書館でスペシャルなひとときを過ごしてみませんか? お一人で、親子で、お友達同士で、ゆったりとくつろぎながら読書が楽しめる「ナイトライブラリー」を企画しました。図書館をより身近に感じて、夏の思い出を一緒に作りましょう! 事前にお申込みください☆

シートやクッションの持込OK!

臨時喫茶スペースにて飲み物の提供あり

日時 **8月3日(土) 19時～22時**

場所 大石田町立図書館

対象 小学生から一般まで(高校生までは保護者の送迎必須)

参加費 無料

持ち物 クッション、ブランケット、シート等(必要に応じて)

申込方法 **8月2日(金)までに電話、あるいは直接図書館へ事前にお申込みください。**

申込・問合せ 町立図書館 ☎(35)3877

プログラム	時間
受付	19時
夜の読書タイム(フリー)	19時～21時55分
おはなし会・折り紙工作	19時10分～(講師:読書サークルハリー)
上映会「アルプスの少女ハイジ」	20時～
閉館	22時

## 町税口座振替キャンペーン実施中!

町税の納付は便利で納め忘れのない  
口座振替のご利用をお願いします

キャンペーン期間中に町税の口座振替を申し込まれた方全員に「大石田町指定もやせるごみ袋(10枚入り)」を贈呈します。さらに、抽選で10名の方に「ガラス工芸品」を贈呈します。



(写真はイメージです)

◆**キャンペーン期間**  
9月30日(月)まで

◆**対象税目**  
町税(普通徴収)、固定資産税(都市計画税含む)、軽自動車税、国民健康保険税(普通徴収)

◆**対象者 対象税目が課税されている方**  
※ただし、下記の場合は対象外となります。  
・振替口座の変更のみの場合  
・すでに登録済みの口座振替を解約し、再度申し込みした場合  
・申し込みした町税がすでに口座振替登録されていた場合 等

キャンペーンに関するお問い合わせは  
■町民税務課 税務グループ TEL.35-2111(内線125・126)

## 犯罪のない明るい地域を



「社会を明るくする運動」広報キャラバンが7月1日(月)に町内一円で行われました。

社会を明るくする運動は、罪を犯した人の立ち直りを地域で支え、犯罪や非行のない社会を築こうというもので、毎年7月は強化月間になっています。

この日は、役場正面玄関で出発式が行われたあと、町の保護司会(森昇一会長)や更生保護女性会(佐藤玲子会長)らが地域社会の協力を呼びかけ、町内を回りました。

## 8月の主な行事予定

日	行事予定
4(日)	クリーンアップおおいしだ / 午前6時 / 町内一円
5(月)	母子健康手帳交付 / 午後1時30分 / 役場相談室
7(水)	心配ごと相談 / 午後1時30分~4時 / 社会福祉協議会
	行政相談 / 午後1時30分~3時30分 / 虹のプラザ小会議室
8(木)	年金相談 / 午前10時~午後3時 / 役場101会議室 ※新庄年金事務所への事前予約が必要です。TEL.0233-22-2050
11(日)	第65回大石田町地区対抗親善野球大会 / 午前8時 / 大石田中学校グラウンドほか
13(火)	地区対抗親善野球大会 / 午前9時 / 大石田中学校グラウンドほか
15(木)	大石田町成人式 / 午前10時 / 虹のプラザ多目的ホール
	維新祭 / JR大石田駅前(オープニング / 午後4時)
16(金)	大石田まつり / 本町通りほか(最上川花火大会 / 午後7時)
19(月)	母子健康手帳交付 / 午後1時30分 / 役場相談室
20(火)	大石田町戦没者慰霊祭 / 午前10時 / 虹のプラザ多目的ホール
26(月)	農業委員会総会 / 午後3時 / 役場大会議室

※都合により日程が変わる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

## 死亡事故ゼロ1276日目

(7月15日現在)

### 大石田町の事故発生状況

(1月1日~7月15日)



- 発生件数 4件 (-3件)
- 負傷者数 5人 (-3人)
- 死亡者数 0人 (±0人)

※( )は前年比

“明るいやまがた”夏の安全県民運動実施中  
7月19日~8月18日  
みんなで根絶! 飲酒運転  
毎月1日は「大石田町交通安全行動の日」

## 日曜・休日急患の当番医

8月 診療時間: 午前8時30分~午後5時

日	当番医院名	電話
4(日)	尾花沢市中央診療所	(23)2010
11(日)	加藤クリニック	(22)9877
12(月)	後藤医院	(35)2034
18(月)	さかえクリニック	(53)8181
25(日)	おくやま内科医院	(24)0980

家族の健康管理に気をつけて



地域おこし協力隊コラム

## 大石田町エトペソラ

大石田に住み3年目の夏を迎えましたが、相変わらず初めての経験は沢山あります!

### ①さくらんぼの摘み取り

さくらんぼの摘み取り・選果・梱包を体験しました。大石田に暮らし、毎年沢山のさくらんぼをいただきますが、木になっている姿を見るのは実は初めてでした。山形の一大名産品ですから、体験の形でも携われたことは貴重な経験となりました。

### ②じゅんさいの摘み取り

村山市のじゅんさい沼は気になっていたスポットの一つ。3年目にしようやくじゅんさい採りを体験できました。意外と木船に安定感があること

に驚きながらも、身をかがめた姿勢での収穫作業には腰が悲鳴を上げました。それでも、朝から夕方まで収穫を続け、収穫量は750gほどになりました。

### ③梅干し・梅サワー作り

毎年作っていた梅酒はお休みし、梅干しと梅サワーに初挑戦!日々変化していく梅の様子を観察しながら、完成品を味わう日を待ちわびています。

大石田に来て、食で季節を楽しんでいると実感しています。この夏も美味しい旬を、丁寧に楽しみたいと思います!!(香坂)



SNSで大石田町のエトペソラを発信中!! / ブログ・Facebook「大石田町エトペソラ」 / Instagram「foishida\_et\_pesora」

## 短歌

## あなたのニギハヤク欄

フラスコを虫眼鏡がわりに使った彫師の工夫ひしと感じる  
鮭延の城主の墓にぬかづきてその偉大さにただ茫然と  
野仏をしづむる樹々に吹く風はそよそよと春過ぎむとす  
久々の道玄坂をゆつたりと歩いて向かうユーロライブへ  
鍬の柄を持つ手も知らず嫁に来て孫にトマトとペテラン農婦  
シヨウちゃんの愛称吾はキンちゃんを歌にし惚べテツちゃんも歌詠む  
(井三)  
展示さる前挽大鋸あり黒滝の川舟造りし木挽き思ほゆ  
(まえばきおが)  
踏切を渡りてすぐに山門があればとも電車は速度落とさず

俳句  
負けまひとのこつた砂踏む孫角力  
山野原清しく白き山法師  
女子生徒竹やり燃やす敗戦忌  
百合園でラベル添付の百合求め  
夏空や御詠歌唱へ御開帳  
母の部屋色とりどりの夏帽子  
鉄線花藍鮮やかな狭き庭  
学生ら興じる訛り夏座敷

星川 土屋 斉藤 木村 柏倉 五十嵐 青木 青木 宙翁  
紀一郎 忠子 静子 満喜子 ヤス子 隆司 ミサ女

海藤 伊藤 杜藤 佐々木 小玉 鈴木 八木 鈴木 智恵美  
忠哲 匠一 昭治 春歌 多喜子 キクヨ

# 『おおいしだめとんとむがすあつたけど』④

## うぶめ沢

〔※現在の大石町小学校〕  
大石田町亀井田中学校の正門前の沢を、「うぶめ沢」といいます。昔のこと、この沢に夜中になると「うぶめ」があらわれるという話が村に広まっておりました。

ある夜のこと、この沢で若者が水を飲んで、ふいと空を仰いだところ、目の前に二人の婦人が子供を抱いて立っておりました。そして、その若者に、

「しばらくのあいだこの子供を抱いてくれ」とお願いしました。若者は、

「よし抱いてやる。」という、

「ただ抱いてはいけません。赤ん坊の頭を下にして足を二本空に向けて抱いてくれ。」といいます。

「そんなことでは抱けない。」

と若者がいうと、うぶめは何回かたのむたのむと願って姿を消してしまいました。

若者は、素直にいわれた通りにしてしばらく待つておりました。この子供はだんだん重くなって、腕がぬげそうになってしまいます。若者は両方の手で持つているので顔から出る汗をふくことができませぬ。一時は、ここにそと置いてしまおうかと思つたが、抱いてやると約束した手前、置くわけには行かぬと、じつところえてしばらく待ちました。

するとどこからとなく前の「うぶめ」が現われて、若者に丁寧に「お礼をのべてから、

「お礼のお返しに、あなたに力とお金のいづれかを与えたいが、どちらにしますか」ときいたのです。

若者は、「力がほしい。」といいました。

すると、うぶめは「ハー」と若者の顔に息をかけたかと思つたら、スーと姿を消してしまいました。

翌朝になつて、若者が、顔を洗う時に手拭をしぼつたら、手拭は粉になつてしまいました。

そうしてこの若者は、村一番の力の持ち主となり、誰からも尊敬されるようになりました。それ以来この沢を「うぶめ沢」というようになったということです。

またの名を、「浦の沢」とも呼んでいます。

この沢では、夜になると、きまつた時刻に「ザク、ザク、ザク」という不思議な音がするので、

村の人々は、この音が恐ろしくなり、「あずきとき」と呼んで、夜の歩きが、できなくなつてしまいました。村人の恐ろしさは、日に日につるばかりです。そして村のすみずみまで、この話が伝わり、泣く子供も、「あずきとき」ということを聞くと、びたりと泣きやんでしまうほどです。しかしその正体を見た人は誰一人おりませぬ。

そうしているうちに、この村に、土居玄八郎という武士が来ました。村人はこの武士に、浦の沢の「あずきとき」の話をしました。すると、武士は、「よし自分がこのあずきときを退治してやる。」と云うのです。

しかし村人は、喜びの反面、もしや武士がこの化物に負けたらどうなるか、その怒りは、我々に何倍かになって襲つて来はしないか、と心配でした。

夜になつた頃、武士は、浦の沢にただ一人、刀を手にして出て行きました。そして、「ザク、ザク」と音のするのを、じつと待つておりました。

そしたら、やつぱり、「ザク、ザク」という音が聞こえて来たのです。武士はこそぞとばかり、ヒラリと刀を抜き、真つ暗闇の中で「エッ！」と切りつけましたが、何にも手ごたえがありません。不思議になつた武士は、「この化物、出てこい」と大声を出しながら、大刀を振り回し、音のするところを全部切つてみました。そして翌日、武士も不思議になつて、明るくなつた朝に、浦の沢に行つて見たら、切りすてたところには、大きなガマ蛙が、無残に切られておつたのです。

「あずきとき」の正体は、ガマ蛙であつたことがわかりました。その後この沢には「あずきとき」の音がしなくなつたということです。つい最近まで、この地に、ガマ蛙がおつたということです。

○出典 滝口 国也／編著

『北村山地方の民話(伝説編)』



町の人口 令和元年7月1日現在		
世帯数	2,350 戸	(-1)
総人口	7,028 人	(-10)
男	3,455 人	(-1)
女	3,573 人	(-9)
(6月中の異動)		
出生	4 人	転入 4 人
死亡	11 人	転出 7 人

※この数字は外国人数も含めた数字です。

## 楽がき帳

職場体験学習、役場総務課で広報の仕事をした3人と一緒に、各事業所をお邪魔しました。お忙しい中取材に応じていただいた皆さん、大変ありがとうございました。3人はそれぞれの職場で働く仲間や大人たちに積極的に話しかけ、重たいカメラでどんどん写真を撮つていきました。慣れないことの連続で大変だったと思います。お疲れ様でした。先月、最上川で水を浴びても無事だったカメラ、あれから1か月ほどして突然レンズが壊れました。仕方なく修理に出したところ、メーカーから無償で修理すると連絡が。3年連続3回目の故障だったので、初期不良と判断されたのか、気の毒に思われたのか…。いずれにしても私の使い方にも原因はあると思います。元気になって戻ってきたレンズ、今度こそ大事に使います。(あ)